

ぐっと暮らしやすく 未来につなげる10年

ここに住む全ての人たちが笑顔で暮らせるまちを目指します。
生活に関する支援や活動がさらに充実します！

セントラル開発のビジョン

- 生活利便性の向上
- 歩いて暮らせるまちづくり
- まちなぎわいの創出
- 環境負荷の低減

未来に託せる豊かなまちへ



ぐっと暮らしやすく 未来につなげる10年 /

未来につなげる10年

GOOD!

セントラル開発

セントラル開発とは

東郷町の中央に位置し、役場や町民会館、総合体育館、いこまい館などの公共施設が集積しているエリアで、それら公共施設や既存の道路を活用しながら、本町に不足する商業機能や交通結節点機能（バスターミナル）を導入します。都市機能を集約することで、「まちの中心核」を形成し、まちの魅力を高め、子どもからお年寄りまで、みんなが歩いて暮らせる便利なまちの実現を目指す施策です。



(商業施設のイメージ)

商業施設の誘致

「まちの中心核」にふさわしい魅力的な便利施設の立地誘導を図るため、平成25年度に商業ゾーンの事業者募集を行い、三井不動産株式会社が事業予定者として決定しました。



(商業施設のイメージ)



(バスターミナルのイメージ)

バスターミナルの整備

鉄道駅のない本町において、公共交通の連携と利便性向上や自家用車がなくても移動しやすいまちづくりを実現するため、公共交通ネットワークを形成する「集約拠点」としてバスターミナルを整備します。

みんなが集まる「まちの中心核」へと生まれ変わります



持続可能なまちへ

町外から訪れる人を増やし、まちなぎわいをつくり出すことで、将来にわたり、子育て世代や高齢者が安心して暮らせるまちを目指します。

さまざまな安心を実現します

- 税込増加による財政基盤の強化
- 新たな雇用の創出とワークライフバランスの実現
- 町民みんなの未来を託せるまちづくり
- 自然と共生するまちづくり

東郷町全体の低炭素化をリードし、エコまちづくりを実現します

環境に配慮した取り組みを総合的にを行います。

セントラル開発で行うエコライフスタイルがまち全体に広がっていくことで、次世代に引き継ぐ環境に優しいまちづくりを進めます。

主な導入メニュー

- 商業・便利施設の立地誘導
- 交通結節点となるバスターミナルの整備
- コミュニティバスなどの交通体系の再編
- 環境に配慮した地区計画の導入
- 太陽エネルギーの利用

東郷町低炭素まちづくり計画の基本方針

エコまちづくりの
実践

エネルギー
消費量の削減

環境にやさしい
交通体系の整備

市街地整備における
環境への配慮